

# 国土強靱化日米ワークショップ

**参加無料**  
事前登録受付中

国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)、防災・減災の取組みは、国のリスクマネジメントであり、強くてしなやかな国をつくることです。また、ニッポンの産業競争力の強化であり、安心・安全な生活づくりであり、それを実現するひとの力をつくることです。国民の生命・財産を守るため、政府は防災・減災等に資する国土強靱化の取組みを進めています。

米国では国土の強靱化に先進的に取り組んでおり、その優れた知見を共有するとともに、東日本大震災の際のトモダチ作戦など、米国からの多大なる支援の経験を今後も生かしていくために、日米協力の更なる推進が必要です。

以上を踏まえ、日米の有識者等をお招きし、トモダチ作戦の経験を共有するとともに、国土強靱化に関する情報共有や意見交換を行うために、国土強靱化日米ワークショップを開催します。

日時

2014年7月7日(月)

受付時間 11:45 ~ 13:00  
開催時間 13:00 ~ 17:30

※金属探知機による検査や所持品検査を行った後に受付を行うため、混雑が予想されます。  
開演20分前までには検査と受付を済ませていただきますよう、時間的余裕をもってお越しください。

会場

三田共用会議所 講堂

〒108-0073 東京都港区三田2-1-8 TEL 03-3455-7591

※会場には一般参加者用の駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。

事前参加  
登録方法

参加には事前の申込みが必要です。参加をご希望の方は、6月26日(木)18時までに下記の応募サイト申し込みフォームよりご登録ください。フォームからの登録が難しい方は、以下の連絡先までお問い合わせください。なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

ご記入いただいた団体や個人の情報は、当ワークショップに係る連絡のみに利用し、ご承諾なく第三者に提供いたしません。

<https://www.omc.co.jp/national-resilience/>

お問い合わせ：国土強靱化日米ワークショップ事務局 E-mail：nr@omc.co.jp

**Tel : 03-5362-0120**



アクセス▶

営団地下鉄南有楽線麻布十番駅下車 徒歩5分、都営地下鉄大江戸線麻布十番駅下車 徒歩7分(2番出口)、JR田町駅下車 徒歩20分、都営地下鉄三田線・浅草線三田駅下車 タクシー 7分、都営バスノノ橋バス停下車 徒歩2分(系統[都06]新橋駅-渋谷区[橋86]新橋駅-目黒駅)

## ●プログラム

主催者挨拶

講演(13:15 ~ 15:05) (予定)

パネルディスカッション(15:25 ~ 17:25) (予定)



古屋 圭司  
国土強靱化担当大臣



「国土強靱化の取組み(仮題)」  
二階 俊博  
自民党 国土強靱化総合調査会長



「日本における国土強靱化に係る取組み」  
藤井 聡  
内閣官房参与/京大大学院教授



「米国の国土強靱化に係る取組み(仮題)」  
ドナルド・ランペンズ  
米国土安全保障省連邦緊急事態管理庁国家統合センター長

第1部 トモダチ作戦と防災分野における国際協力のあり方  
第2部 国土強靱化の推進

パネリスト

古屋 圭司 国土強靱化担当大臣  
尾崎 正直 高知県知事  
戸田 公明 岩手県大船渡市長



ロバート・D・エルドリッチ



尾崎 正直



戸田 公明



平野 啓子

ドナルド・ランペンズ 米国土安全保障省連邦緊急事態管理庁国家統合センター長  
ロバート・D・エルドリッチ 米海軍隊太平洋基地政務外交部次長  
平野 啓子 語り部・かたりすと・元NHKキャスター

コーディネーター 藤井 聡 内閣官房参与/京大大学院教授

主催：内閣官房 国土強靱化推進室